港区会計年度任用職員採用選考申込書

写真

（3×4cm）

【　　　　　　年　　　月　　　日】

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 職　　名 | |  | | | | |  | 整理番号 | ※担当者記入欄 | | |
|  | |  | |
| フリガナ | |  | |
| 氏　　名 | |  | |
| 生年月日 | | 昭和・平成　　　年　　　月　　　日  （　　　歳） | | 電話番号 | | （　　　　） | | | | |
| 住　　所 | | ﾌﾘｶﾞﾅ | | | | | | | | | | |
| 〒　　　－  自宅最寄駅　　　　　　　　線　　　　　　　　駅　（駅までの交通手段　：　徒歩・バス・その他　　　　　分） | | | | | | | | | | |
|  | 学校名・学部学科名 | | | | 在学期間 | | | | | | | |
| 学歴 | 最終（現在） | | | | 昭・平・令　　　年　　　月から  昭・平・令　　　年　　　月まで | | | | | 卒　　　　　・　　　年中退 | | |
| 卒見込　　　・　　　年在学 | | |
| その前 | | | | 昭・平・令　　　年　　　月から  昭・平・令　　　年　　　月まで | | | | | 卒　　　　　・　　　年中退 | | |
| 職歴  新↓旧 | 勤務先名 | | | | 在職期間 | | | | | 職務内容 | | |
| 正規・非常勤・アルバイト | | | | 昭・平・令　　　年　　　月から  昭・平・令　　　年　　　月まで | | | | |  | | |
| 正規・非常勤・アルバイト | | | | 昭・平・令　　　年　　　月から  昭・平・令　　　年　　　月まで | | | | |  | | |
| 正規・非常勤・アルバイト | | | | 昭・平・令　　　年　　　月から  昭・平・令　　　年　　　月まで | | | | |  | | |
| 正規・非常勤・アルバイト | | | | 昭・平・令　　　年　　　月から  昭・平・令　　　年　　　月まで | | | | |  | | |
| 資格免許 | 資格・免許名称 | | 取得年月日 | | | | | | | 取扱機関 | | |
|  | | 昭・平・令　　　年　　　月　　（取得・取得見込み） | | | | | | |  | | |
|  | | 昭・平・令　　　年　　　月　　（取得・取得見込み） | | | | | | |  | | |
| 〔志望動機〕※あなたが港区及び本業務を志望した理由をご記入ください。 | | | | | | | | | | | | |
| 〔自己ＰＲ〕※あなたのこれまでの経験を通して、どのような力を発揮したいか、ご記入ください。 | | | | | | | | | | | | |

私は、港区会計年度任用職員採用選考を受験したいので申し込みます。

なお、私は地方公務員法第１６条の各号のいずれにも該当しておりません。

また、この申込書のすべての記載事項は、事実と相違ありません。

令和　　　年　　　　月　　　　日　　　氏名（自署）

**裏面の「記入上の注意」をよく読んでから記入してください。**

**＜記入上の注意＞**

**１　黒のインク又はボールペンで記入してください。消せるボールペンは使用しないでください。**

**※　自署部分以外は、Ｗｏｒｄによる入力でも構いません。**

**２　生年月日欄は、当該年度（採用希望年度）の３月３１日現在の年齢を記入してください。**

**３　連絡先は確実に連絡が取れる電話番号を記入してください。**

**４　学歴・職歴欄は新しいものから順に記入してください。書ききれない場合は、新しいものから順に書ききれる範囲で記入してください。**

**５　郵送により、申込みをする場合は、封筒の表面に「港区会計年度任用職員採用選考申込書在中」と赤字で明記し、必ず簡易書留により郵送してください。簡易書留によらないものの事故については責任を負いません。**

**＜参考＞**

地方公務員法第１６条（欠格条項）

次の各号のいずれかに該当する者は、条例で定める場合を除くほか、職員となり、又は競争試験若しくは選考を受けることができない。

一　禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

二　当該地方公共団体において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から２年を経過しない者

三　人事委員会又は公平委員会の委員の職にあって、第６０条から第６３条までに規定する罪を犯し刑に処せられた者

四　日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者